

わんぱく学級活動記録



2月24日（土）、モルック体験を開催しました。

モルックは2年前からわんぱく学級に取り入れたのですが、当初は認知度も低く、知っている子も少ない状況でした。

イメージはボーリング？でも、戦略性もあり、子どもたちも熱中して遊んでくれていました。モルックは公民館に2セットございますので、体験してみたい方は是非お声かけください。

今年も白熱！第11回 クロッケー館長杯!!



2月28日（水）、クロッケー館長杯を開催しました。

寒暖差のある日が続いており、参加者の皆さんの体調を心配しておりましたが、当日はお天気も良く、全員参加で開催することができました。

今年度は、「近永A」「近永B」「近永C」の3チームの総当たり戦とし、日ごろ磨いた腕を存分に発揮しておられました。結果は、近永Aチームが優勝となりました。最後は全員で健闘を称え合い、素敵な大会となりました。



レディースカルチャースクールを開催しました♪

2月7日（水）、第2回レディースカルチャースクールを開催しました。

今回は、カルチャー始まって以来初となる「ハーバリウムづくり」に挑戦しました。

小瓶にドライフラワー（プリザーブドフラワーも可）を詰めて、最後に専用のオイルを入れて完成となります。作業としては単純なのですが、やはり見栄えが大切。皆さん試行錯誤しながらお花の位置などを調整して、思いおみに作成しておられました。100円均一のお店にてほとんどの材料が揃うので、ご覧になった皆さんも、是非、挑戦してみてくださいね。



きほくの里人形劇



2月25日（日）近永公民館にて、きほくの里人形劇を開催しました。

今年度も、劇団すぎのこさんにお越しいただき、生の人形劇を披露いただきました。

昨年より倍以上の方にお越しいただき、コロナ禍前のような日常が帰ってきたという実感を得られました。

「金のおの銀のおの」を実演いただき、終了後には皆さんと記念撮影などもしていただきました。

「来年も見たい!」と言ってくださる方もたくさんおられました。次年度はどんな劇がやってくるのでしょうか？楽しみにお待ちしております♪



図書新刊 入りました♪



近永公民館貸出図書。
新刊のご案内です。



その扉をたたく音 瀬尾 まいこ

ミュージシャンの夢を捨てきれず、親からの仕送りで怠惰に暮らす、29歳無職の宮路。ある日、ギターの弾き語りに訪れた老人ホームで、神がかったサックスの音色を耳にする。演奏していたのは年下の介護士・渡部だった。「神様」に出会った興奮に突き動かされ、ホームに通うようになった宮路は「ぼんくら」と呼ばれながらも、入居者たちと親しくなっていき…。音楽と人が奏でる、確かな希望の物語。

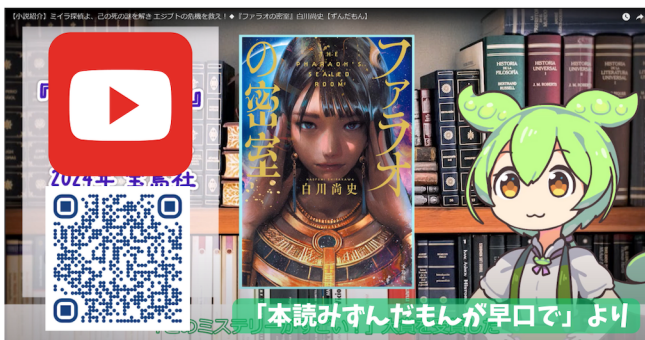
人生オークション 原田 ひ香

不倫の果てに刃傷沙汰を起こして謹慎中のりり子叔母さんと、就活に失敗してアルバイトをする私。一族の厄介者の二人は叔母さんのおんぼろアパートの部屋にあふれるブランドのバッグから靴や銀食器、着物までをせっせとネットオークションにかけていく。すばる文学賞作家が描く、ゆるやかな再出発の物語。

静おばあちゃんにおまかせ 中山 七里

警視庁一課の刑事、葛城公彦は平凡な青年。天才的な閃きにも鋭い洞察にも無縁だが、ガールフレンドの高遠寺円に助けられ今日も難事件に立ち向かう。法律家を志望する円のブレーンは元裁判官の静おばあちゃん。最後まで予断を許さないストーリー展開で一気に読ませる痛快アームチェア・ディテクティブ連作。

ファラオの密室 白川 尚文



紀元前1300年代後半、古代エジプト。死んでミイラにされた神官のセティは、心臓に欠けがあるため冥界の審判を受けることができない。欠けた心臓を取り戻すために地上に舞い戻ったが、期限は3日。セティは、自分が死んだ事件の捜査を進めるなかで、やがてもうひとつの大きな事件に直面する。棺に納められた先王のミイラが、密室状態であるピラミッドの玄室から消失したというのだ。これは、唯一神アテン以外の信仰を禁じた先王が葬儀を否定したことを物語るのか？タイムリミットが刻々と迫るなか、セティはミイラ消失事件の真相に挑む！



ブラック・ショーマンと覚醒する女たち 東野 圭吾
田舎の紳士服店のモデル妻 宮下 奈都
禁断の罠 米澤 穂信ほか
うちの父が運転をやめません 垣谷 美雨

私が彼を殺した 東野 圭吾
キスに煙 織守 きょうや
大義 横浜みなとみらい署暴対係 今野 敏

